

基本から RAW 現像まで系統立てて撮影を学ぶタムタク写真講座が好評

既報のように写真家の田村拓也氏が講師を務めるカメラのキタムラフォトカルチャー倶楽部の講座は、多くの受講生を集めて盛況である。その中で同氏は改めて、初級から上級まで系統だった流れを構築し提案。これにより、さらに人気を集めている。

「写真教室を開催して以前から気になっていたのは、改めて写真の基本から勉強したいという声が多いことだったんですよね」と田村氏。テクニックは学べる。だが今さらながら基本を徹底的に習得したいということである。そこで同氏が昨年5月からスタートしたのは、PCC ステップアップ講座である。平日に時間が取れる人向けの水曜日コースと平日勤務の人のための日曜日コースを開催した。撮影入門の基本から始まり、絞りの効果やシャッタースピード&ISO 感度、ピントの合わせ方など本当に基本から毎回テーマごとに習得してもらう。午前中の座学で学んだことは午後の撮影実習で実践する1日完結型の効率的な内容であり月1回で1年を通じて学ぶコースとなっている。ちなみに最後のほうは写真表現や作品仕上げまで、かなり高度な内容となっている。講座用にかなり内容の濃いテキストも自ら製作し受講生にかなり役立っているようだ。

タムタク写真部では画像処理講座もスタートさせている。これも RAW 現像についてきちんと学びたいという人向けに開講したものだが内容はかなり精査しているという。現在は半年コースで上級2クラスと初級2クラスの4クラスを毎月実施しており毎回満席である。「従来の RAW 現像講座というと、結局は特定のソフトの使い方で終始してしまうという流れが多かったと思いますが、この講座ではそういうことはやりません。各自の撮影画像を講評し、作品の主題やテーマを自己認識して頂きます。それに基づき文字化した最終イメージをゴール目標とし画像調整に入る。実は最終イメージが自分の中に出来上がってないから画像調整が難しいのです。しかしこれは簡単には出来ないのです、私は授業をお稽古と呼んでいます。半年1年と稽古することで徐々にわかってきます。これをやる事で確実に撮影も上手になっていきます。教え子からのフォトコン入賞報告も徐々に増えており、とてもうれしいです、講師冥利に尽きます」と。

同時に写真撮影に特化したタムタク写真部である東京散歩・鎌倉・ミニ旅・週末アラカルトなど4つの写真部を毎年兼務しておりこちらも人気が高い。田村氏は個人ベースでも自身のサイト(<https://tamutaku.com>)を通じて写真教室や撮影会を開催。こちらも多くの受講生を集めている。精力的に育成に力を注ぐタムタク先生であった。

